



THE SERVICE CLUB OF THE Y.M.C.A.  
THE Y'S MEN'S CLUB OF NANZAN



- 国際会長主題 「より良い明日のために今日を築く」
- アジア会長主題 「アクション！」
- 西日本区理事主題 「風となれ、ひかりとなれ」
- 中部部長主題 「輪を拡げ 明るく楽しく 元気よく YMCAとともに」
- クラブ会長主題 「創意と工夫で魅力ある活動を」

2020年5月

*"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"*

会 長 都築 正和      副 会 長 荒川 文門      書 記 杉山 弘時  
会 計 杉山 弘時      直前会長 近藤 豊      連絡主事 東田 美保



今月の聖句

あなたはわたしのもの。わたしはあなたの名を呼ぶ。

イザヤ書 43 章 1 節

5月例会案内

第一例会

日 時：5月10日（日） 10:00~12:00  
場 所：ワイズ農場

第一例会は農場です。コロナ対策でまだ外出自粛要請が出ているかもしれませんが・・・一応例会として農場での玉ねぎ収穫その他を予定します。例年のようにピザなどは用意しません。玉ねぎを集荷し、農場整備を少しして解散ということになるのか、と思います。これも一応の計画ですが、状況がもっとひどくなり外出絶対不可にでもなればまた変更しなければならなくなるかもしれません。予定ということで了承しておいてください。

第二例会

日 時：5月21日（木） 19:00~  
場 所：南山YMCA

- ・南山クラブのあり方について
- ・農場作業について
- ・その他

第二例会も予定です。状況次第では中止になるかもしれません。

2019~2020 中部第3回評議会

2020~2021 中部第1回評議会

日 時：5月23日（土）

「緊急事態宣言」の延長も予想され、メールによる開催、WEB 会議等開催方法が検討されています。詳細の開催方法に開催方法は連絡待ちです。

4月第一例会報告

日 時：4月9日（木） 19:00~20:00

場 所：南山YMCA

出 席：荒川、小林、杉山、都築、東田

4月9日第一例会が南山 YMCA で開催されました。コロナ外出自粛要請のもとでの会で、全員マスク着用、2メートル離れての会となり、時間も短縮しての例会となりました。当面のクラブの運営の仕方について協議し、第二例会は中止としました。

又、4月の異動で東田さんがかみさわも兼任することとなりました。又、連絡主事が7月から橋本 啓さん（南山YMCA館長、幼稚園副園長として着任）へ交代する旨の報告がありました。新型コロナ感染が早く収まり、歓送迎会を楽しく開催したいものです。

4月報告	在籍7名	第1例会出席	第2例会出席	メイクアップ	出席率
		5名	0名	0名	71%



## 4月第二例会報告

日時：4月16日（木）

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

## 農園報告

玉ねぎが収穫できるようになりました。今年はどういうわけかわかりませんが、レッドオニオンから取れ始め、もう終盤に差し掛かっています。白いのも形は少し小ぶりですが十分おいしく食べられます。22日には荒川、杉山、都築に荒川さんの教え子2人が加わりマスク着用、距離をおいての収穫を経験しました。当日の収穫はかみさわ保育園の給食用、南山 YMCAなどに寄贈しています。10日の例会にはもっと沢山取れると思います。幼稚園が休園中で例年のように委託販売が出来ませんし、保護者会の収穫祭なども危ぶまれますので、かなり赤字になりそうです。ジャガイモも順調に育っていますが状況は玉ねぎと同じです。



## ちょっと一言その1

荒川 文門

コロナの外出自粛でどこにも出かけられず、夕方、夜に近所を散歩する程度ですがそれでも一日10km

は、と頑張っています。4月9日にちょっとだけ桜が見たくて恵那市の串原と稲武の瑞龍寺に出かけました。天気も良く満開でキレイの一言でした。でも信州までは行けず、今年はこれ一回きりの桜探しになりました。来年こそゆっくり山道をゆっくり歩きながら桜を見たいものです。



## ちょっと一言その2

杉山 弘時

皆さん同様に「STAY HOME」に明け暮れる毎日です。運動不足解消の散歩コースは専ら自宅前の矢田川の河川敷公園です。矢田川橋を起点に上流に向かっては宮前橋、千代田橋、小原橋辺りまで、下流に向かっては天神橋、三階橋、新川中橋辺りまでの区間が守備範囲です。この辺りには野球、サッカー等の球技に興じる子供、釣りに時間をつぶす人、ツクシやわらび取りを楽しむ人、管楽器の練習に夢中な学生、散歩・ジョギング・サイクリングを楽しむ家族連れ等、文字通り老若男女が集まってきます。広々とした河川敷なので「三密」にはならず、新しい景色を見たり、人々のいろいろな生活を感じたりしています。

